



写真撮影者向けガイドライン

カメラ

- 高画質デジタルカメラ又はフィルムカメラ
- 90 ～130ミリの単焦点レンズ
(35ミリフィルムカメラ相当)
- レンズと被写体の距離は最低でも約1.2メートルあること

明るさ

- 顔にあたる光は均一で、影のないもの
- 白またはグレーの背景色で、コントラストがはっきりしているもの
- 背景に影のないもの
- 赤目不可

印刷

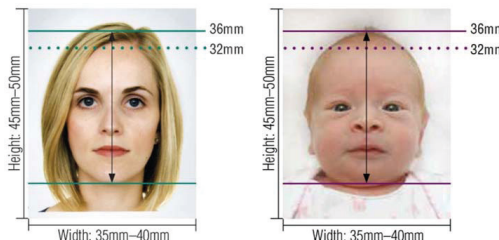
- 横 35mm 縦45mmの写真サイズ
- 高品質、かつ最低でも200gsmの厚手の光沢紙
- 昇華性染料使用の写真処理

編集

- 画像は被写体の生写しであること
- 画像の加工不可
- 適度な明るさとコントラストであること
- ほくろ、しみ、傷などを画像から除去されていないこと
- 赤目の修正がないこと



写真の規格



被写体

- 両目を開け、目がかくれていないこと
- ニュートラルな表情（笑顔不可）
- 口は閉じていること
- カメラ正面を向き、肩越しの写真（肖像画のポーズ）に ならないこと
- 顔の輪郭がはっきりと見えること
- 髪や被り物で顔が隠れていないこと

眼鏡不可

- 医療上の理由で眼鏡をしたまま撮影する場合：
- フレームで目が隠れていないこと
- フラッシュの光が眼鏡のレンズに反射していないこと
- 医師からの診断書の提出必須

幼児

- 3歳以下の子供の場合、サイズの条件は下記参照
- 画像についてはその他の条件に準拠
- 若干口が開いていても可
- 他の人物や物が背景に写っていないこと

顔ピアス

- 常に身につけている鼻ピアスやスタッドなどは着けたままでも可。ただし写真の中で光を反射させないこと

不適合な画像 - これらの写真は受理できません



笑顔の写真不可
ニュートラルな
表情のみ可

鮮明でない画像
明るすぎ
または
暗すぎる写真
不可

顔または
背景に
影があるもの
不可

正面を向いて
いないもの
不可

眼鏡不可

青の背景色不可

髪・被り物が
顔を覆って
いるもの
不可

顔が上または
下を向いて
いるもの
不可